大雨による甚大な被害に対し、日本共産党が調査実施！

民報
おうしゅう
読者版

８月１日、市内に大雨危険警報、レベル４土砂災害危険警報が発令されました。２日、各地から被害状況が寄せられ、日本共産党奥州市委員会は、市議団を中心に８名で被害状況調査を行いました。



江刺広瀬　国道４５６号線にかかる大柳橋　１０メートルほどの流木が引っかかっている

ごみが溜まり始めている状態

発行
赤旗奥州出張所
水沢大手町三丁目
５９番地
Tel　24−2021
Fax　24−2049

姉体上島排水機場



及川善男元市議宅の東側にある上島排水機場周辺は、ほ場整備の工事中。千田美津子市議が３日の臨時議会において取り上げ、その日のうちに市が調査に入りました。

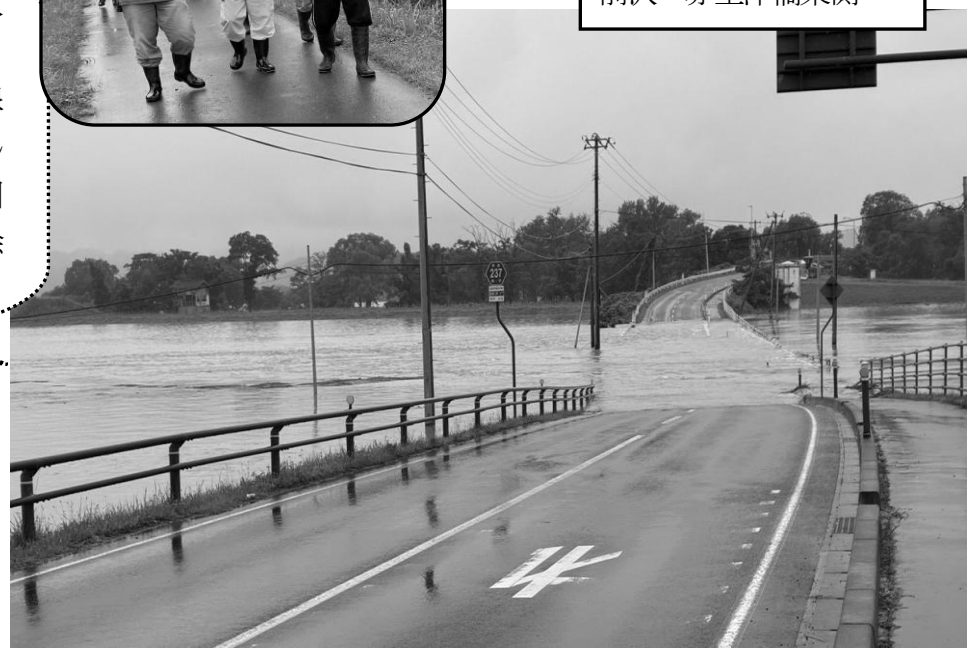
及川元市議は、「２日午前３時ごろ、消防団から浸水の危険がある、と連絡があり警戒することができた」と消防団活動に感謝。また、排水機が稼働してくれたことで浸水を免れたと話しました。



北上川にかかる前沢・大曲橋で危険水位到達に伴う前沢地域への避難行動が発令されました。

大雨のたびに冠水被害がある赤生津橋東側を調査。電線との水位が近く、まるで海のような光景に言葉が出ませんでした。農作物への被害が懸念されます。堤防強化など国や県と連携した抜本的な対策、農作物被害への対応と防除等、迅速な対応を求めます。

前沢・赤生津橋東側



このほか、水沢黒石町など床上浸水２軒、床下浸水６軒、牛舎に土砂が覆いかかる等、各地で被害が報告されています。市は現在も調査中ですが、必要な対応を講じ、安心の日常を取り戻せるよう、切に求めます。